



中越支部フォーラム～COVID-19 関連 Web 研修～

去る9月4日（土）、例年開催している中越支部フォーラムにて、COVID-19 関連をメインとした研修会を、ZOOM によりオンライン開催いたしました。中越支部、他支部の会員も含め参加会員数は41名となりました。

様々な感染対策が進められ、日本でもワクチン接種者が増えつつある中、研修会開催時現在においても新型コロナウイルス感染症が猛威を奮っています。私達臨床検査技師は、メディアの紹介等で日常的に耳にするようになった抗原抗体検査・PCR 検査をはじめとし、各種検査を行うことで、この感染症との戦いを続けています。このような実情を踏まえ、今回は2つの演目で講演を実施することとなりました。

講演1では、アボット・ジャパン合同会社より、村上聡先生から「新型コロナウイルス抗体検査の意義とワクチン接種等に関する最新の話」と題してご講演いただきました。

抗原検査は、ウイルスの持つ2つのタンパク質が対象になっており、ヌクレオカプシドタンパク質とスパイクタンパク質があります。検査を行う上で、前者は新型コロナウイルスに感染したことがある可能性を示唆しているのに対し、後者は現在新型コロナウイルスに感染している、あるいはワクチン接種により中和抗体が産生されている可能性を示唆しています。なお、中和抗体（ウイルスのスパイクタンパク質に対するS1RBD抗体）は、中和活性に大きく関わっているとされ、役割としてウイルスがヒトの細胞に結合する主な手段を阻害することができます。また、中和活性が感染回復者のS1RBD抗体値と相関するという結果から、感染・重症化を防ぐことに関わっているようです。しかしながら、この中和抗体価をワクチンの効果判定に使用するには様々な不確かさが存在するため、評価が難しいという課題があるとのことでした。

Zoom ミーティング

— □ ×

令和3年度 新臨床中越支部フォーラム
本日の内容


- COVID19の現状とSARS-CoV-2の基礎**
 - COVID-19の現状
 - SARS-CoV-2とは
 - SARS-CoV-2の検査
- 中和活性と抗体検査**
 - 中和活性の調べ方
 - 中和活性と抗体検査の関係性
- ワクチン接種と抗体検査**
 - COVID19のワクチン
 - ワクチン誘導抗体の測定
 - 3回目のワクチン接種に関するデータ

Proprietary and confidential — do not distribute

Enter title via "insert>header and footer>footer" | September 4, 2021 2

講演2では、シスメックス株式会社より、川手康徳先生から「COVID-19 重症化メカニズムと関連マーカーについて」と題してご講演いただきました。川手先生は、新型コロナウイルスによる重症化メカニズムの仮説を、様々な観点からいち早く立てられていました。今回は、その中でも血栓症に大きく関わっている Immunothrombosis (免疫血栓) という免疫反応を取り上げていただきました。

Immunothrombosis には、血液内に侵入した細菌やウイルス等を微小な血栓で封じ込めるという役割があります。また、Immunothrombosis には血球成分、凝固線溶因子、内皮細胞、サイトカインなどが関わっており、この反応が過剰になることで有害な微小血栓が生じることもあります。他にも、新型コロナウイルス特有のメカニズムとして、ACE2 受容体のウイルス結合を起因とした細胞障害 (サイトカインストームやブラジキニンストーム) やアンジオテンシンⅡ増加に伴う血管内皮に作用する VWF、FⅢの著増による血栓の増強などといったメカニズムがあるということです。



The image shows a Zoom meeting window. The main content is a slide with a blue header and white text. The slide title is 'COVID-19重症化メカニズムと関連マーカーについて'. The date is '2021/9/4(土)'. The speaker information is 'シスメックス(株) 学術本部 学術研究部 シニアエンジニア 川手康徳'. The Sysmex logo is in the top right corner of the slide. A small video window on the right shows the speaker, 川手康徳 (Kawate Yasunori), wearing a headset.

お二人の先生にはご多用の中、臨床検査技師として得ておくべき知識や情報等を大変分かりやすくご講演いただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

そして一日も早く新型コロナウイルス感染症が収束することを心から願っています。

※ 掲載内容に関するご質問・お問い合わせは下記連絡先までお願いいたします

<連絡・問合せ先>

(一社)新潟県臨床検査技師会中越支部 広報担当

所属施設：長岡中央総合病院 検査科

所在地：〒940-8653 長岡市川崎町 2041 番地

電話番号：0258-35-3700

内線：3881

(文責：大関洸士)